

皆さまからいただいた

# ご意見・ご要望を お知らせします

一連の新聞記事に関する住民説明会



日頃より町政全般に対し、ご理解と協力をいただきありがとうございます。この度の一連の新聞記事により、町民の皆さまにはご心配とご迷惑をおかけしたことについて、改めてお詫び申し上げます。町では4月15日から23日まで、14回の住民説明会を開催し、「高規格救急自動車研究開発事業」「くみに学園基本構想」の経過説明を行い、町民の皆さまから多くのご質問とご意見をいただきましたので、お知らせいたします。

## 高規格救急自動車研究開発事業

**問** 企業版ふるさと納税と通常版ふるさと納税では何が違うのですか。

**答** 通常のふるさと納税は個人が自治体に寄附し、そこから返礼品を受けとるものです。今回の企業版ふるさと納税は、企業が自治体へ使途を限定して寄附を行い、企業は寄附額の9割の税額控除を受けられます。

**問** 企業版ふるさと納税制度を利用し、寄附をした企業とワンテールは何か関係があったのですか。関係はありません。

**問** なぜ12台もの高規格救急自動車を作ったのですか。

**答** 寄附の金額及び使途を限定されたことから、12台と決定しました。高規格救急自動車1台当たりの値段が高すぎるのではないですか。

**問** 高規格救急自動車研究開発事業を決めたのは、安易すぎたのではないですか。

**答** 事業を実施するにあたり、相手を慎重に調査すべきだったと反省しています。寄附した企業が指定した使途を尊重しながら、消防組合へのアンケート調査を踏まえ、町が判断し事業を行いました。

**問** 12台の高規格救急自動車を町で使う予定だったのですか。また町のメリットは何ですか。

**答** 高規格救急自動車12台をリースし、使用現場からさまざまな意見要望を聞き取り、取りまとめ、研究開発に活かす予定でした。その後、町へ事業所や工場の誘致をして新たな産業と雇用の創出につなげようと考えました。

【次ページへ続く】

**問** 12台の高規格救急自動車のリースをなぜやめたのですか。

**答** ワンテール島田代表取締役の一連の発言で信頼関係が損なわれたため、事業を取りやめました。

**問** 高規格救急自動車の研究開発をワンテールに決定した経緯は何ですか。

**答** 昨年11月に事業を引き受けてくれる企業を公募した結果、ワンテール社の応募がありました。外部の専門家を入れた審査により、ワンテールに決定しました。

**問** ワンテールは救急車を製造する会社なのですか。

**答** 製造したのは、ワンテールの下請けであるベルリングという会社ですが、研究開発はワンテールが担いました。

**問** 始めからワンテールありきの事業だったのではないですか。

**答** 公募型事業であり、ワンテールありきで行った事業ではありません。

**問** 仕様書はワンテールが作成したのですか。

**答** 町で作成しました。作成にあたっては、さまざまな仕様書などを参考としました。

**問** 仕様書で他社を排除したのですか。仕様書には機能を上回るものを排除しない旨の記載をされており、排除はしていません。

**問** ワンテールとはどのような会社ですか。

**答** 宮城県多賀城市に本社がある、防災ゼリーの製造・販売や、防災関係のコンサルタントを行っている会社です。

**問** 町は防災ゼリーを製造していますか、通常よりも割高だったと聞きました。

**答** 国見町産の桃を新たな原料としたため、桃の果汁の雑菌除去にかかる経費が割高となっています。また、町のPRを兼ねたオーダーによる限定生産のため、製造数量が少なかったり、特別なパッケージデザイン経費なども加算され、市販品よりも割高となりました。

**問** 町が所有している高規格救急自動車はどこにあって、管理費等はいくらにかかっているのですか。

**答** 12台の高規格救急自動車は、宇都宮市の工場で保管しています。5月までの保管料は無料ですが、6月から来年3月までの保管料は66万円です。この予算は、議会で議

**問** 決をいただきました。財源は企業版ふるさと納税です。なお、ナンバーは取得していませんので税金等の負担はありません。

**問** 12台の高規格救急自動車は12月に契約し、3月に完成していますが、そんなに早くできるのですか。

**答** 3月までの完成を条件としたことと、医療機器等の装備がなかったため可能だったと理解しています。

**問** 高規格救急自動車をどこに寄附するつもりなのですか。

**答** 高規格救急自動車は、伊達地方消防組合や公立藤田総合病院、国見町と連携している町、また説明会での意見を受けて、原発事故などの被害を受けた県内の消防本部、ウクライナなどを検討します。

**問** 4億円もの税金を無駄にしたのではないですか。

**答** この事業は、企業からの寄附金「企業版ふるさと納税」だけで行っています。

**問** 企業版ふるさと納税をした企業を教えてください。

**答** 寄附をした企業は3社でした。ただし、寄附をした企業の意向により、会社名の公表を控えています。

【次ページへ続く】